

直近の世論調査から (2010.5.25) …参考資料

1. 鳩山内閣の支持率…今月はついに21.4%に。

内閣支持率や政党支持率など、民主党を取り巻く世論調査の結果は悪化し続けている。これに対する論評の仕方がだんだん難しくなってきたので、できるだけ客観的な表現でのコメントにとどめるようにしたい。

	支持	不支持
日経		
毎日5.17	23	62
読売5.10	24	67
朝日5.17	21	64
共同		
時事5.17	19.1	64.1
NHK5.10	21	68
JNN5.10	20.9	78.4
ANN5.10	20.5	63.5
FNN		
NNN5.17	21.4	65.6
平均	21.4	66.6

①まず鳩山内閣の支持率は、2月に支持と不支持とが逆転。4月には危険ラインといわれる30%を割り、今月はまだ8社平均だが21.4%という数字を記録した。支持率が20%を割ると、マニア筋の言い方では「デッドゾーンに入った」ということになる。

②歴代内閣の退陣前の支持率調査では、朝日と毎日ではまだどうにか麻生内閣の退陣前支持率を上回って、ワースト4番目、5番目。読売では麻生よりも低くなっている。

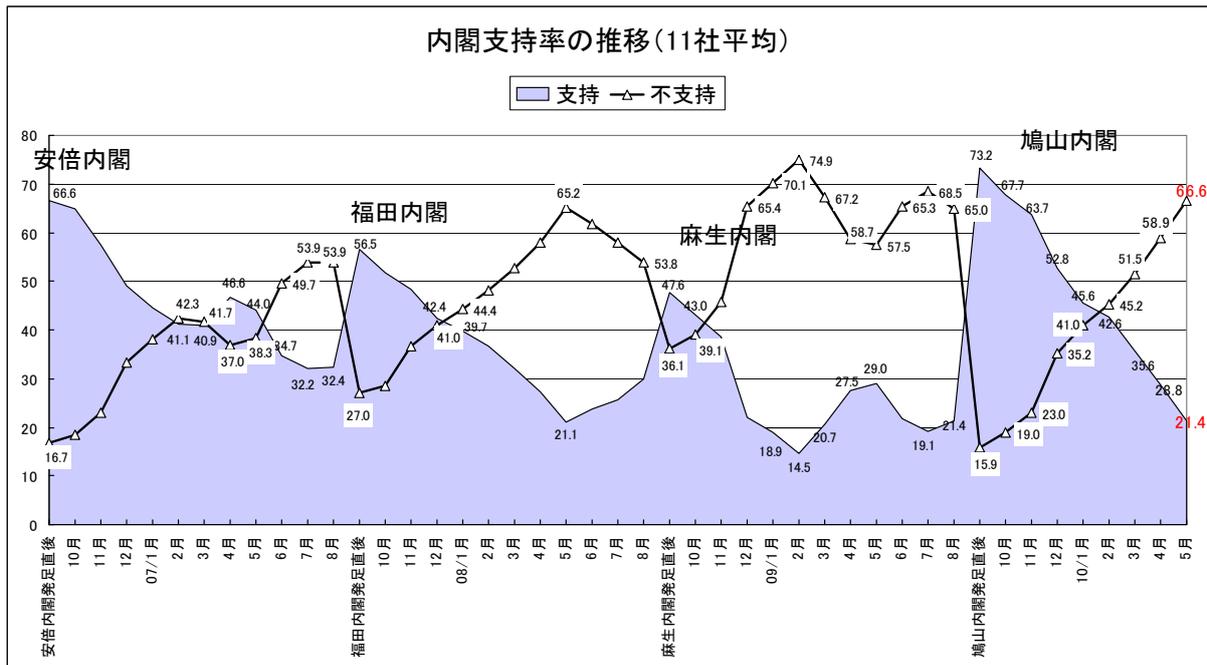
③11社平均では、安倍内閣の支持率最高値は66.6%、最低値が0.7%。参議院選挙直前の32.2%。福田内閣の最高値は56.5%で、最低値は

後期高齢者問題、年金天引き問題、ガソリン暫定税率で批判された08年5月の21.1%。麻生内閣は最高が47.6%で、最低値は中川財務相の「酩酊記者会見」のあった09年2月の14.5%となっている。5月は普天間問題決着という象徴的な月となる。さて最終数値は…。

④内閣の支持率が下げ止まらない利用の一つには「政治とカネ」問題があるが、小沢氏の問題は未だに調査が続

歴代内閣の退陣前支持率
※1989年以降のみ(調査年・月)

朝日新聞	読売新聞	毎日新聞
①竹下 7%(89.4)	①竹下 8.0%(89.4)	①竹下 9%
②森 9%(01.2)	②森 8.6%(01.2)	①森 9%
③麻生 19%(09.8)	③宮沢 10.4%(93.6)	③宮沢 18%
④鳩山 21%(10.05)←現在	④宇野 22.8%(89.6)	④麻生 20%
⑤福田 25%(08.8)	⑤鳩山 24.0%(10.04)←現在	⑤鳩山 23%←現在
⑥橋本 26%(98.6)	⑥麻生 24.7%(09.8)	⑥村山 24%
⑦宮沢 26%(93.4)	⑦福田 28.3%(08.8)	⑦福田 25%
⑧宇野 28%(89.6)	⑧安倍 29.0%(07.9)	⑧橋本 27%
⑨安倍 33%(07.8)	⑨橋本 29.9%(98.6)	⑨小淵 28%
⑩村山 33%(95.12)	⑩村山 35.4%(95.12)	⑩安倍 29%
⑪小淵 36%(00.3)	⑪小淵 40.7%(00.3)	⑪海部 36%
⑫小泉 47%(06.8)	⑫羽田 48.2%(94.6)	⑫小泉 45%
⑬羽田 47%(94.5)	⑬海部 52.3%(91.9)	⑬細川 74%
⑭海部 50%(91.9)	⑭小泉 53.0%(06.9)	※宇野、羽田は調査なし
⑮細川 57%(94.2)	⑮細川 55.1%(94.3)	



いている。5月は8社で行われているが、「幹事長を辞めるべき」は77.5%で、2月の71.2%、3月の74.1%、4月の78.1%と続いてきた。なかなか批判が収まる気配はない。

(5月)小沢氏は幹事長を

	辞めるべき	辞める必要ない
日経		
毎日	78	19
読売5.10	79	15
朝日	76	17
共同		
時事	81.5	
NHK5.10	66	9
JNN5.10	85	15
ANN5.10	81	11
FNN		
NNN	73.1	19.2
平均	77.5	15.0
4月	78.1	16.9
3月	74.1	17.2
2月	71.2	20.1

普天間問題が5月末決着できず
鳩山内閣は退陣すべきか

	退陣すべき	必要ない
日経		
毎日	47	51
読売	51	41
朝日	43	49
共同		
時事	49.2	42.0
NHK	40	22
JNN	57	37
ANN	50	36
FNN		
NNN	49.1	42.7
平均	48.3	40.1

⑤普天間問題でも、鳩山首相が5月末決着できぬなら「退陣すべき」との声も48.3%で、「退陣する必要はない」の40.1%を上回っている。

2. 政党支持率…内閣支持率とほぼ同じ水準の21.2%。自民は18.1%。

政党支持率 5月

	民主	自民
日経		
毎日5.17	19	15
読売5.10	22	14
朝日5.17	24	15
共同		
時事5.14	17.0	13.2
NHK5.10	20.8	17.9
JNN5.10	19.3	15.0
ANN5.10	24.4	28.7
FNN		
NNN5.17	23.4	26.0
平均	21.2	18.1

①民主党の支持率も低下が止まらない。次ページのグラフを参照。5月は21.2%となった。鳩山内閣の発足直後の民主党の支持率は、45.5%という驚異的な数字になっていた。もともとこれはバブル気味だったから、だんだん下がってくるだろうことは予測できたが、いっこうに下げ止まる気配は見られず、今月の21.2%という数字は、3年前・野党時代の07参議院選挙以前の状態に戻ってしまったような数字だ。

安倍内閣の下での07年参議院選挙の前月、07年6月の民主党支持率が18.5%。投票直前の7月の支持率が24.0%に上がっている。それ以降、民主党の支持率は22%を下回ったことがなかった。

②同時に、自民党の支持率も構造的に破綻したままだ。

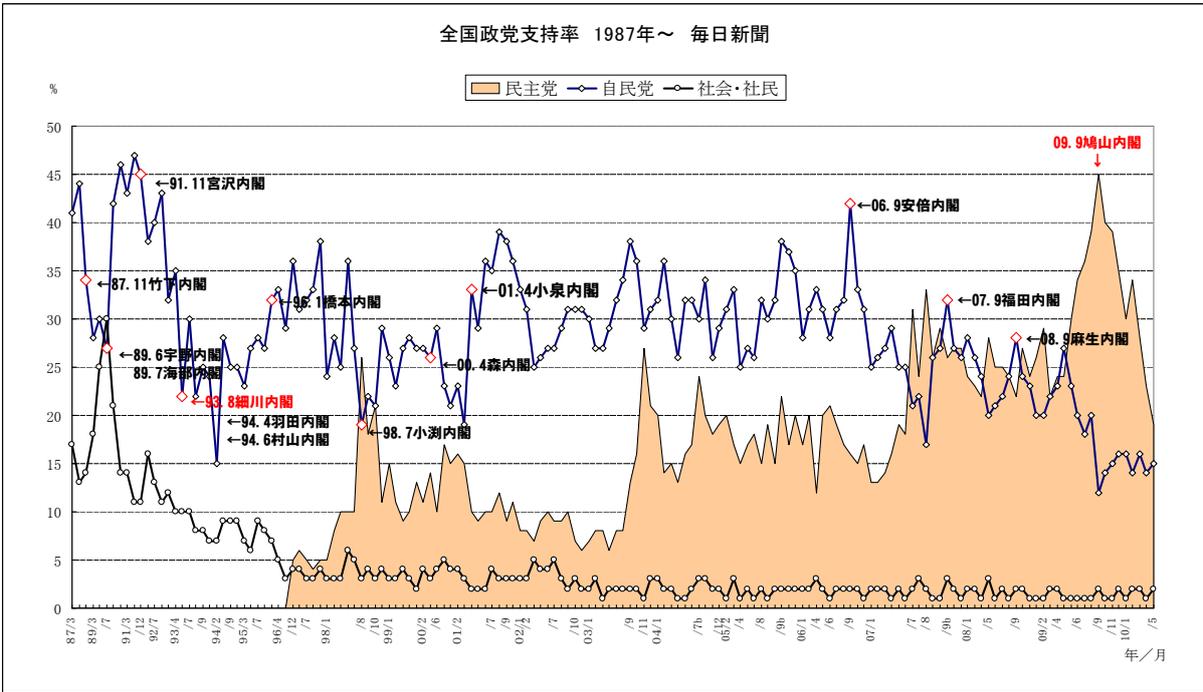
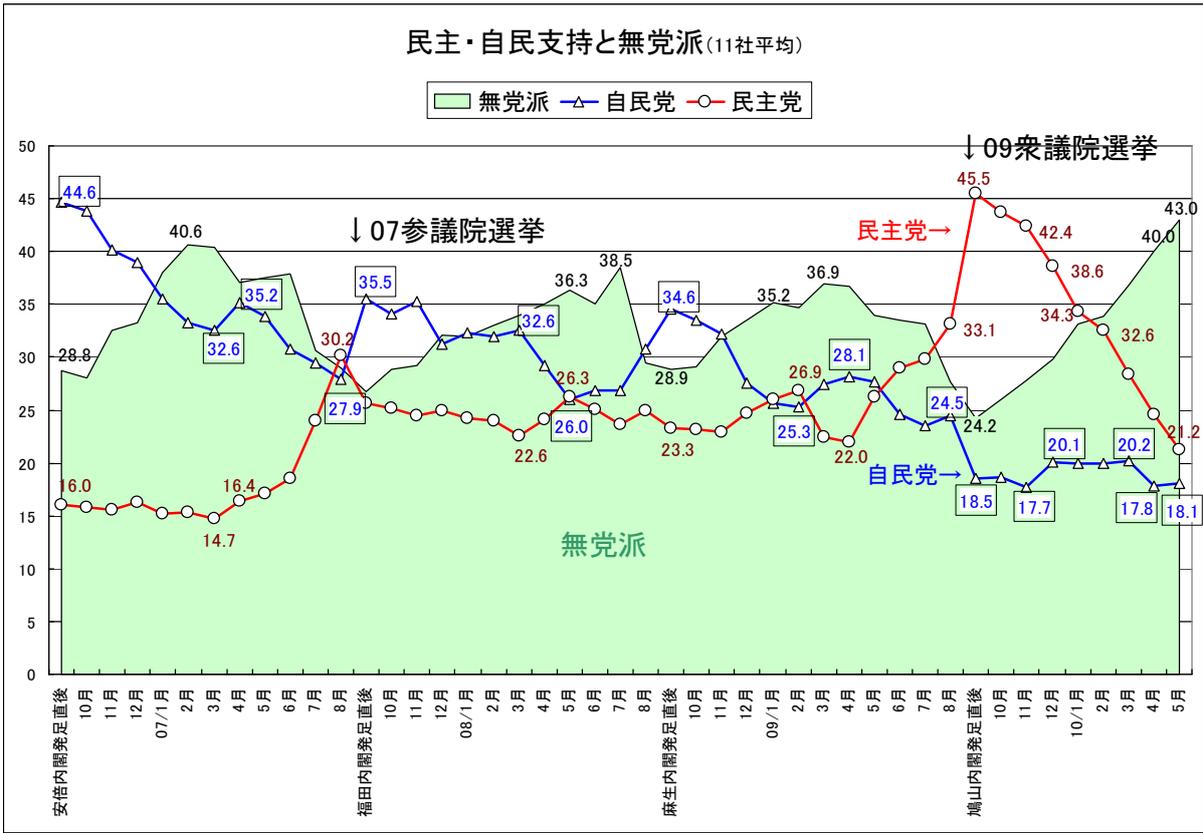
安倍内閣の発足直後の自民党支持率は44.6%を記録していた。これが07年参議院選挙で敗北したのに、責任を取って退陣することをせずに、居直ってしまったため、8月の自民党支持率は27.9%に低下し、この時の民主党の支持率は30.2%で、自民・民主の支持率が逆転してしまった。

政権交代以降は、自民党政権を支えてきた基盤そのものが崩れた形になっており、支持率は18%~20%の間を揺れ動いている。

③「二大政党時代の到来」と言われたのもわずかな期間だった

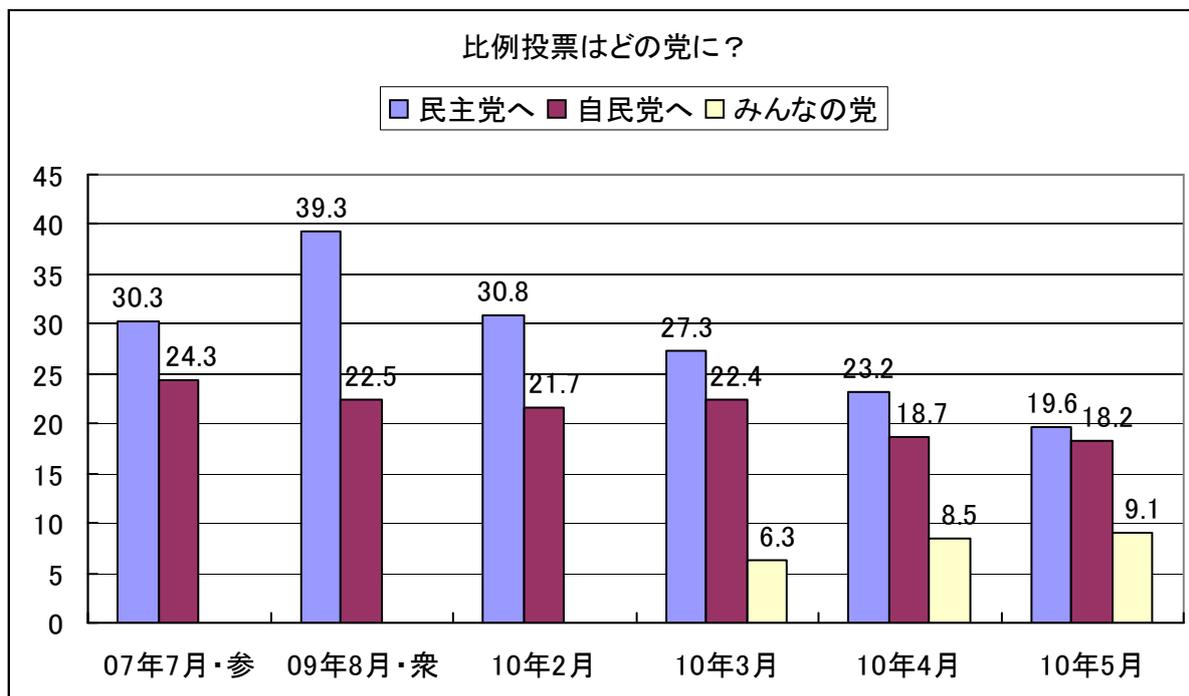
政権党の民主党も、前政権党の自民党も「2割政党」では、「二大」という言葉は似つかわしくないように思う。

間隙を縫って注目されてきているのが「みんなの党」だが、支持率は5月(8社平均)で4.7%。3月3.8%、4月5.7%と上がってきたのだが、伸び悩みが見えてきたような気配だ。もっとも後で見ると、「比例投票先は？」ではみんなの党は9.1%と微妙な数字になっている。



④長期的に見るために、毎日新聞調査のデータをグラフにしてみたのが上の図だ。図が小さいため見にくいかもしれないが、5月の民主党支持率は19%、自民党支持率が15%だ。政権交代後の民主党の支持構造はまだ、一定の水準を基準に上下するというような形になっていないように、まだ形成・安定したものとして確定していないことが分かる。まだまだこれから波乱はありそうだ。

3. 参議院選挙の行方



比例投票は 5月

	民主	自民
日経		
毎日5.17	22	18
読売5.10	19	13
朝日5.17	24	19
共同		
時事5.14	17.3	18.3
JNN5.10	16.2	15.8
FNN		
NNN5.17	19.3	25.2
平均	19.6	18.2

※ANN5.10で参院選は
民主へ17.3<自民へ23.8。

①「比例投票先」を聞いた設問のグラフは上のとおり。

次の参議院選挙比例投票では「民主党に」というのが、2月には30.8%あったのだが、今月は19.6%にまで下がっている。これは07年参議院選挙投票直前の30.3%より1割以上低くなっている。昨年衆議院選挙直前の39.3%とは比べると半減だ。

②しかし「自民党へ」も18.2%と低迷しっぱなしで、いったいこの国の有権者は、どの政党に投票したらよいのか悩んでいる。

「みんなの党」が自民・民主批判の一定の受け皿にはなりそうだが、今のままの数字じゃ限界はあろう。「たちあがれ」も「新党改革」も思惑通りには行かないようだ。

みんなの党(5月)

	支持率	比例投票
日経		
毎日5.17	9	15
読売5.10	4	7
朝日5.17	4	9
共同		
時事5.14	2.5	7.3
NHK5.10	3.1	
JNN5.10	4.7	8.5
ANN5.10	5.0	
FNN		
NNN5.17	5.2	7.8
平均	4.7	9.1
4月	5.7	8.5
3月	3.8	6.3

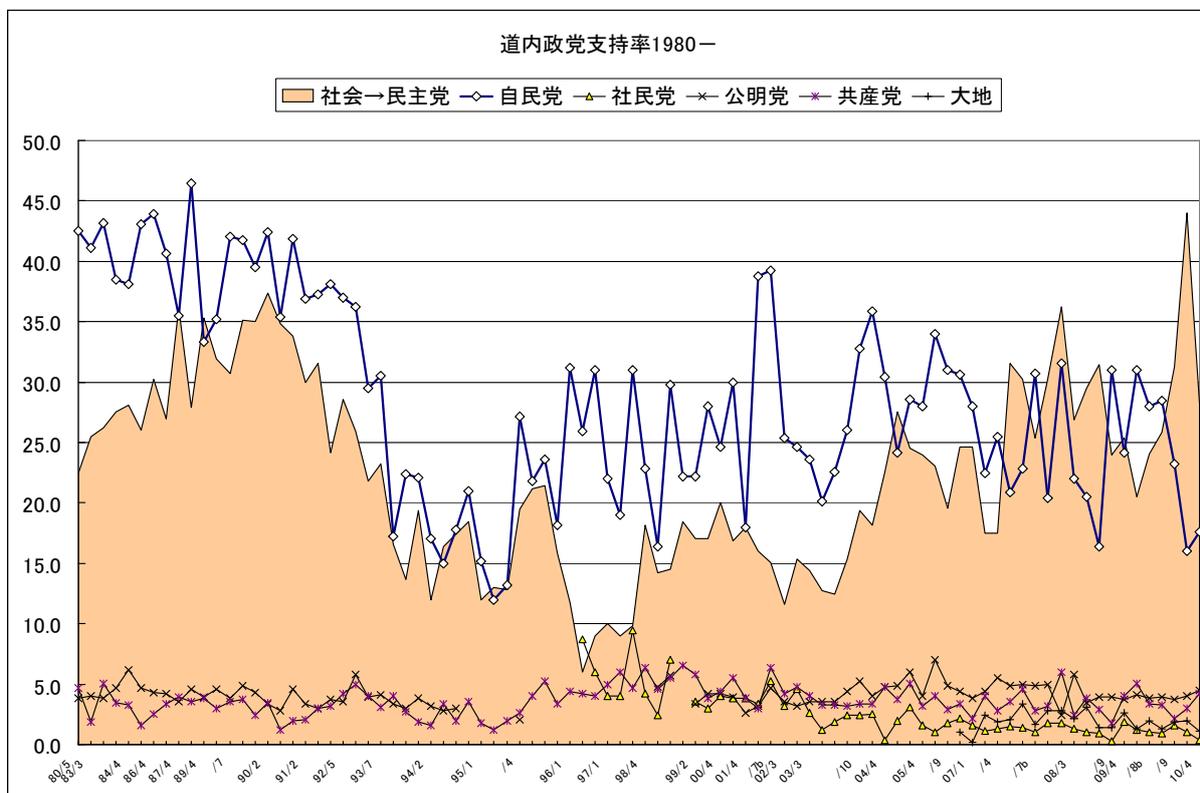
たちあがれ日本(5月) 新党改革(5月)

	支持率	比例投票		支持率	比例投票
日経			日経		
毎日5.17	1	3	毎日5.17	1	4
読売5.10	0	1	読売5.10	0	2
朝日5.17	0	1	朝日5.17	0	0
共同			共同		
時事5.14	0.7		時事5.14		
NHK5.10	0.2		NHK5.10	0.4	
JNN5.10	0.7		JNN5.10	0.3	
ANN5.10	0.5		ANN5.10	1.7	
FNN			FNN		
NNN5.17	0.5	0.6	NNN5.17	0.6	0.9
平均	0.5	1.4	平均	0.6	1.7

4. 北海道の場合

次に4月に実施された北海道新聞の調査をまとめたみた。

①昨年12月の調査は郵送方式のため、通常の仕方とは違うが、民主党の支持率は44.0%と全国水準並みになっていた(自民党は16.0%)。4月では民主党が28.2%、自民党は17.6%。政党支持率では民主党はほぼ07参議院選挙の直前程度の水準だが、自民党は昨年12月の16.0%、08年6月の16.4%に次ぐ低さになっている。比例投票先では、民主へが16



2010年4月21日～23日北海道新聞報道

内閣支持	支持	不支持
鳩山内閣	34	61

政権交代して良かったか

	肯定派	否定派
	57	41

衆院選で投票は

	民主党	自民党	公明党	共産党	社民党	新党大地	その他,NA
09.8.出口	44.4	22.8	7.2	6.9	3.4	13.7	
08.4.23報	42.4	22.3	3.6	4.2	1.4	4.1	21.5
08.6.11報	44	17					

→無党派は民主31%、自民4%。NA45%

無党派層の比例投票先

	民主	自民	その他の	未定	
2010.4	6	3	8	83	※無党派38.1
2009.8衆	40	12	19	30	※無党派29.7
2009.4	39	24	14	23	※無党派
2007.6参	36	15	15	34	※無党派
2005.8衆	18	14	16	52	※無党派

	民主	自民	公明	共産	社民	大地	みんな	未定
政党支持	28	18	5	4			1	4
比例投票先	16	12	4	5			7	53

%、自民へは12%。上の表にまとめてあるように、全国的傾向の反映も伺われる状態だ。